第8回 JSEE AWARD 審査経過報告

Japanese Society for Engineering Education (JSEE) Award 2019

中山 良一^{※1}

Ryoichi NAKAYAMA

日本工学教育協会の会員表彰制度「JSEE AWARD」の第8回受賞者（個人、連名）6件が決まりました。この表彰は、本協会へ貢献、委員会などでご活躍されている会員の方々および団体を年に1回選定し表彰する制度です。

第8回の2019年度募集については、2019年10月に関係者へ応募を募り、本年度は長年にわたる協会活動を多数ご推薦頂き、個人、連名、団体全7件の応募がありました。2020年3月5日開催の総務・財務委員会にて審査を行い、下記6件について授賞候補とし、3月18日開催の理事会にて承認され、本協会の第68回社員総会（6月19日開催予定）にて表彰することといたしました。表彰理由としては、日本工学教育協会の事業業務に対する長年の協力・貢献、また地区工教における活動の協力などを評価いたしました。

今回の受賞者の方々は以下の通りです。

個人受賞（6件）

1. 畝田 道雄氏

2012年から工学教育研究講演会委員会に参画、講演会の企画・運営に尽力頂き講演内容の充実を図ると共に、工学教育誌への多数の論文投稿を積極的かつ継続的にを行い、2011年には論文・論説賞を受賞されるなどの活動で、本協会へ大いに貢献している点を評価する。

2. 寺内 文雄氏

2012年から工学教育研究講演会委員会に参画、講演会の企画・運営に尽力頂き講演の質の維持・向上と集客・収入の向上を図ると共に、自身で学生の指導例を講演発表するなどの活動で、本協会へ大いに貢献している点を評価する。

3. 豊谷 純氏

2013年から工学教育研究講演会委員会に参画、講演会の企画・運営に尽力頂き講演内容の重質と発表件数の安定化を図ると共に、自身での教育研究を講演発表し、工学教育誌への投稿などの活動で、本協会へ大いに貢献している点を評価する。

4. 柴田 清氏

2010年から事業企画委員会に参画、ワーキンググループ主査を務めて活動の活性化推進を外部委託費の獲得を通じて尽力頂く共に、研究講演会でのリベラルアーツ・オーガナイズドセッションの企画と発表、工学教育誌への論文投稿などの活動で、本協会へ大いに貢献している点を評価する。

5. 箕田 充志氏

1993年から松江高専でエンジニアリングデザイン教育を通じた学生の指導、地域の子供達をロボット選手権で指導するなど、エンジニア育成教育に貢献すると共に、2017年工学教育賞の受賞及びシニア教育士資格を活かした活動で、地区工学教育協会および本協会へ大いに貢献している点を評価する。

6. 高松 洋氏、野口 博司氏

両氏は九州工学教育協会の活性化を図る活動を積極的に指導・推進されており、具体的には地区工教表彰制度の見直し、ホームページ利用による会員間の情報交換の推進、今後の地区工教がなすべき活動課題の抽出、大学・高校の連携、産学連携などの活動を通じて、地区工学教育協会および本協会へ大いに貢献している点を評価する。

2020年4月3日受付

※1 総務・財務委員長
元工学院大学